

データベースの利用技術	履修年次	3・4	
	単位	2	
田辺 公一朗	配当期	後	
	授業方法	演習 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>授業では、第 1,2 週に、標準的なデータベースである関係データベースに関する基本的な知識と、データベースを利用のための基本操作を学習する。これによりデータベースの概要を理解し、以降の学習の導入とする。そして、第 3～10 週では、パソコンで利用できるデータベース Access を用いて、実際に、データベースを作成し、データを検索・操作する演習を行う。これら演習を通じて、データベースの基本的な利用方法を学習する。第 11～14 週では、発展的学習として、実社会で用いられている関係データベースの操作を行うための標準的な操作言語 SQL について学ぶ。</p> <p>本授業では、これらの学習・演習を通じて、関係データベースを利用するための基礎知識や基本操作を修得する。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ACCESS を用いて、データベースを作成することができる。 ・ACCESS において、データベースに対する基本的な操作を行うことができる。 ・SQL を用いて、関係データベースに対する基本的な操作を行うことができる。 			
成績評価の方法			
定期試験・提出課題・授業外学習・授業出席の合計点に基づいて、総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス データベースの概要	8	Access のレポートとフォーム
2	関係データベースのテーブルとデータ型	9	クエリの作成 —アクションクエリ
3	テーブルの作成とデータの入力	10	商品管理システムの作成
4	クエリの作成 —データの検索・抽出・整列	11	SQL の概要と SELECT 文
5	Access の式と関数	12	SQL の利用 —テーブルの結合と集約関数
6	クエリの作成 —集約関数の使用	13	SQL の利用 —データの追加・更新・削除
7	クエリの作成 —パラメータとクロス集計	14	全体の振り返り